

しつ問：どんな問題が出されますか？

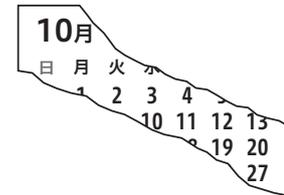
答え：「考える力・決める力・伝える力」をみるために、文章を書く問題が出されます。ふだんの生活に近い場面の問題が多いので、そこで考えたことを、自分の言葉で説明してみましょう。

しつ問：考える力・決める力・伝える力って何ですか？

答え：考える力は、「問題に書かれていることがわかる力」、決める力は「問題のとき方・答え方を決める力」、伝える力は「ほかの人にわかりやすく伝える力」です。

ここにやぶれたカレンダーがあります。

しんじさんは次の月の11月9日の曜日を聞かれて、下のように式を作って答えました。



<しんじさんの答え>

$31 \div 7 = 4$ あまり3 だから、11月9日は金曜日です。

- (1) これを読んだしんじさんのお兄さんは、「もう少しわかりやすく書いた方がいい」といって、しんじさんのかいとうを下のように書きなおしました。アには曜日、イ、ウ、エにはあてはまる数を書きましょう。

<しんじさんのお兄さんの答え>

10月9日は 曜日で、10月は31日間あるから、次の日から11月9日までに 日間あります。

$31 \div 7 = 4$ あまり3

10月9日から11月9日までに 週間と 日あるとわかります。

だから、11月9日は 曜日の 日後の金曜日です。

- (2) 前の月の9月9日は何曜日でしょうか。考え方と答えを書きましょう。

かいとうらん

(2)

(1)

ア _____

イ _____

ウ _____

エ _____

答え 9月9日は()曜日です。

▶かいとうが書けたら、うらめんのかいとうれいとかいせつを見てみよう!

かいとうれい

(1) ア 火 イ 31 ウ 4 エ 3

(2) <れい> 10月9日は火曜日で、9月は30日間あるから、9月9日から10月9日は30日間あります。

$$30 \div 7 = 4 \text{ あまり } 2$$

9月9日から10月9日までに4週間と2日あるとわかります。

9月9日は火曜日の2日前の日曜日です。

答え 9月9日は(日)曜日です。

かいせつ

(1) カレンダーのきそくせいは7つの曜日(月, 火, 水, 木, 金, 土, 日)をくり返すことです。小学校4年生で、このきそくせいをわり算と結びつけるのはむずかしいことでしょう。ただし、この問題のように式が与えられ、考え方をしめされた場合は、式と説明の文章からわり算との結びつきを読み取りたいところです。

(2) 同じように考えればとけるのではないかと、すいそくしてほしいところです。10月と9月のちがい、1か月後なのか1か月前なのかのちがいなどは、ひかくや^{かんれんづ}関連付けすることで、はんだんすることができるでしょう。数ちをかえて丸写しをするだけでは、1か月前であることの表げんがうまくできません。ここでろん理的なこう成ができるかどうかをみることができます。

もちろん、9月のカレンダーを具体的に書くことで曜日^{もと}を^{ほうほう}求める方法でもせいかいとなります。しかし、「あすがく」のきじゅんでは、理かい力、はんだん力^{まんてん}で満点とはなりません。わり算を使って説明できるとさらによいと診断します。

「明日の学力」診断では、問題文に書かれていることを手がかりにして、答えを考え、ほかの人にもわかるように表げんする力をみています。

せいかいは一つでも、考え方やそれを伝える方法はいく通りもあります。また、せいかいにたどり着けないときでも、自分の考えを表げんすることをめざしてください。